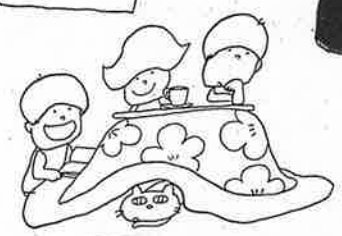
12月の園だより

令和7年12月
こぐま保育園



今年も残すところあと1ヶ月となりました。今月は餅つき会、クリスマス会と楽しい行事がたくさんあります。ご家庭でも年の瀬やお正月に親子で楽しくお手伝いや伝承遊びをし、この時期ならではの経験をたくさんさせてあげてほしいと思います。

12月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3（ほし）「森は生きている」観劇	4	5 雑貨集金	6
⑦	8	9	10（ほし）歯みがき指導	11 安全診断日	12 弁当デー 餅つき会	13
⑭	15（ひまわり）公開給食	16	17（ひまわり）公開給食	18	19	20
㉑	22	23 クリスマス会	24 ←身体	25 測定→	26 避難訓練	27
㉘	29 保育納め	30	31			

廃品回収は 12/15（月）～19（金）です。

―よいおもちゃを与える―

どんな遊びが子どもにとっていい遊びなのか整理してみましょう。

① 五感や身体感覚が磨かれる

カラダを動かして遊ぶと肉体的な疲労感でストンと眠れます。しかし、刺激の強いタイプのスマホゲームなどの遊びだと、脳は興奮し、視神経は疲れるものの、カラダを動かしていないのでエネルギーは発散されずくすぶっています。寝る前は、脳の興奮を鎮めるような癒し効果のあることをする。カラダの疲労と脳の疲労、興奮と鎮静、エネルギーの循環バランスは、親が見守って管理してやらないといけません。

② 能動的にでき、いろいろな遊び方を自分で考えられる

私は飽きないおもちゃはすごいと思っています。小さい子どもは毎日砂遊びや積み木遊びをやっても飽きません。それは、砂の感触、積み木の木の感触が気もちいいこともあるでしょうし、毎回ゼロから自分の想像力や創造力で違うものが作れるからでもあります。決められた遊びしかできず、ひとりで遊ぶおもちゃは、案外飽きてしまうのが早いのです。そういう意味では「至れり尽くせり」すぎない方が望ましいおもちゃといえます。

③ 他者とのコミュニケーションが深められる

私がいちばんよくないと思うのは、子どもがおとなしくしているからという理由でおもちゃを買い与えることです。ゲームが主のコミュニケーションを阻害するものになってはいけません。ひとり遊びを覚えることが必要な時期もありますが、遊びは基本的に誰かと一緒に楽しむものであってほしい。自分が子どもの遊びに関わってあげられるようなおもちゃを選び、ぜひ一緒に遊んでみてください。

「遊ぶ力は生きる力」 齋藤 孝 著より

今日の弁当デーは12日（金）ですよ

おしらせ

令和8年度 保育所継続入所手続き書類について

提出〆切りは、12月12日（金）です。

〈提出書類〉
- □ 保育所 認定こども園入所申し込み書（継続入所用）
- □ 就労証明書
- □ 保育料算定のための書類（必要な方）

クリスマスプレゼントの助成金について

ロータリー員有団、保護者会よりクリスマスプレゼントの助成金をいただきます。そして皆さんに買っていただいたカレンダーのリベートもプレゼントの一部にさせていただきます。

更生保護女性会さんより、

手作りの布のポールと図書カードをいただきました。

餅つき会について

12日（金）の弁当デーに餅つき会をします。年長児がつくところを見学したり、すみれ・くみ以上はつきたてのお餅を味わいますよ。

ほしぐみの活動について

- 劇団こんにゃく座「森は生きている」観劇
  日時：12月3日（水）10:00～
  場所：出雲市民会館 大ホール
  子どもたちが大好きな歌、"森は生きている""一瞬の「いま」と"などが劇の中でたくさん歌われますよ。
- 歯みがき指導
  日時：12月10日（水）10:00～
  園医である手銭歯科医院の先生より歯についてのお話を聞き、歯科衛生士さんに歯みがき指導をしていただきます。

保育納め、保育始めについて

保育納めは12月29日（月）です。
- 延長保育はありません。
- 衣類箱、布団を持ち帰り、点検をお願いします。

保育始めは、令和8年1月5日（月）です。通常保育です。